

## 12 新田川溪谷 (原町市)



### 環境

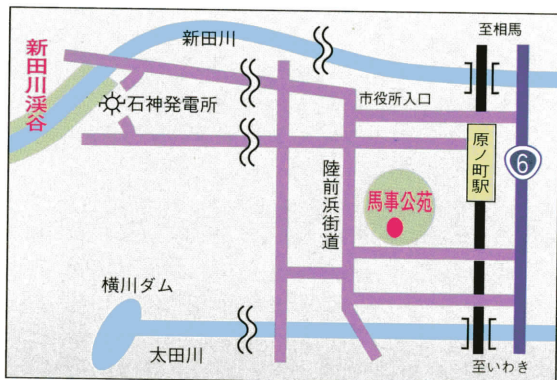
原町市大谷の石神発電所から飯舘村の野手上ダムにいたる新田川溪谷は、阿武隈の自然の指標と考えられるモミ林やイヌブナ林が現存している。またアカシデの純林やケヤキの自然林などもあり、自然植生が保存されている。そのため、動物相も豊かで鳥類も多い。

### 季節

秋から冬にかけてはエナガ、シジュウカラ、コガラなどのカラ類の混群やメジロの群れが目立つ。春先はアオゲラ、アカゲラなどのキツツキ類のドラミングがV字溪谷にこだまし、キジの鳴き声が響く。夏はオオルリ、ミソサザイなどのさえずりが賑やかである。ウグイス、ヤマドリ、ホオジロ、カケス、キセキレイなどの留鳥も多く、溪流の狩人ヤマセミの勇姿も楽しめる。

### 交通

交通の便はないので、JR原ノ町駅よりタクシーで石神発電所まで。車利用の場合は、石神発電所前に数台の車が置けるスペースがある。



## 13 原町市馬事公苑 (原町市)



### 環境

恵まれた自然林に囲まれた施設は、東に太平洋、西に阿武隈山地を望み規模、内容ともに全国有数のものである。公苑の敷地面積は28ha、標高122mで里山の感はあるが、太いアカマツ並木、周囲はイヌブナ、ケヤキ、サクラ、クリなどの自然林、武家時代相馬藩「野馬追」の里の跡地でもある。新緑・紅葉の頃の「ウォークラリー」人と馬との一体感、乗馬の醍醐味を心ゆくまで楽しめる。

### 季節

市の探鳥会を毎年実施しており、セグロセキレイ、ウグイス、メジロ、シジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、コゲラなどが一年を通して見られ、5月に入るとキビタキ、オオルリ、カッコウ、ホトトギスなどの夏鳥が加わり、新緑の山道をめぐりながらの探鳥は、実に気持ちよいものである。紅葉の頃は冬鳥としてマヒワの群れ、ウソ、ジョウビタキ、ルリビタキ、シメなどが観察できる。

公園の西方、阿武隈高地の中央にそびえ立つ「国見山」は登山にも最適で、健康増進のため市民の人気の的となっている。ここでは、探鳥地としても最適で特に、クロツグミ、オオルリ、キビタキなどのさえずりが五月の新緑の谷に響きわたり、登山の醍醐味を満喫させてくれる。

### 交通

バスの便はなく、JR原ノ町駅よりタクシーで約15分。マイカー利用の場合は、国道6号線市道陣ヶ崎北原線交差点西に折れ、約15分。駐車場あり。